



Dainichiseika

2025年3月期第2四半期(中間期) 決算補足説明資料

彩りの、その先へ。

今日の未知は、未来への道

大日精化工業株式会社

2024年11月8日

2025年3月期 第2四半期(中間期) 連結損益計算書

売上高 | 自動車向けコンパウンド・着色剤・ウレタン樹脂は米国向け好調も国内、中国向け低調に推移
液晶ディスプレイ向けは、顔料が上期後半以降低調に推移もコーティング剤は好調に推移

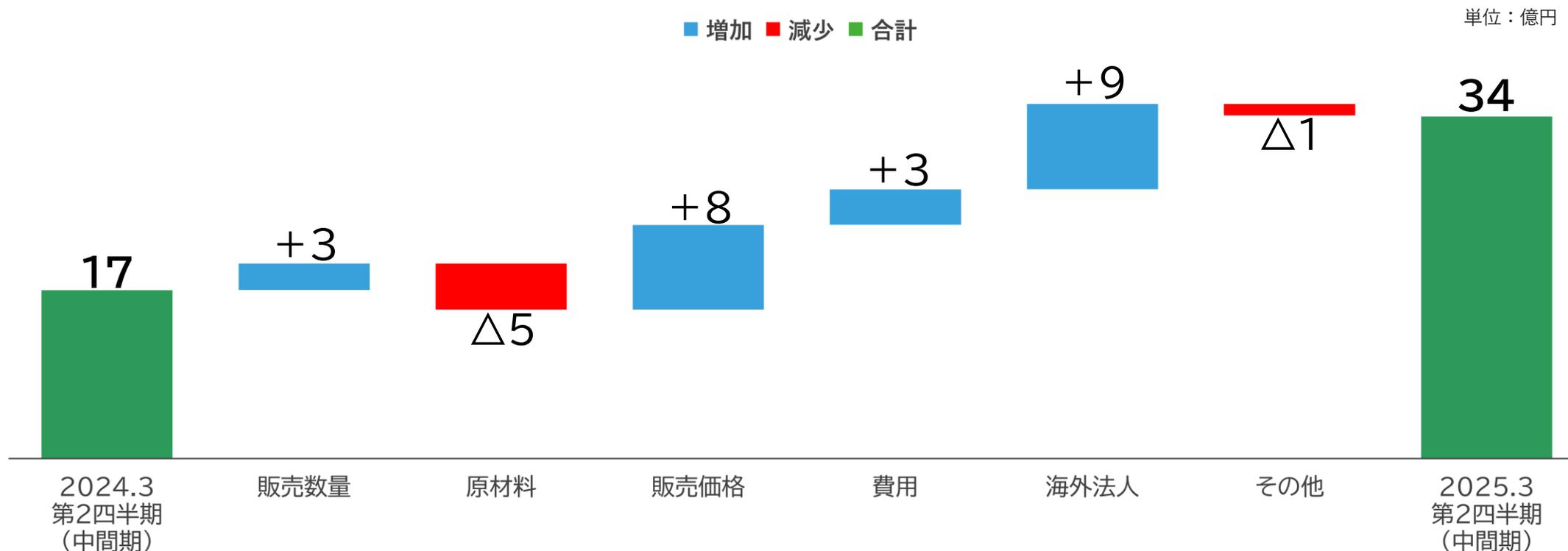
営業利益 | 東南アジア・インド等の海外現地法人が好調に推移、費用減(拠点統合効果等)

親会社株主に帰属する
当期(中間)純利益 | 特別利益に固定資産売却益(旧川口製造事業所跡地等) 77億円計上

単位: 億円・切捨	第2四半期(中間期)連結累計期間				業績予想		
	前期	当期	増減		上期	下期	通期
	金額	金額	金額	増減率	金額	金額	金額
カラー&ファンクショナルプロダクト	323	334	+11	+3.6%	334	335	670
ポリマー&コーティングマテリアル	119	125	+6	+5.5%	125	124	250
グラフィック&プリンティングマテリアル	152	160	+8	+5.3%	160	159	320
売上高	595	621	+26	+4.4%	621	618	1,240
カラー&ファンクショナルプロダクト	7	15	+7	+102.3%	15	14	30
ポリマー&コーティングマテリアル	13	16	+3	+26.8%	16	14	32
グラフィック&プリンティングマテリアル	△3	2	+6	-	2	4	7
営業利益	17	34	+17	+103.4%	34	34	69
経常利益	21	37	+16	+74.9%	37	37	75
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	25	80	+54	+215.4%	80	25	106

2025年3月期 第2四半期(中間期) 連結営業利益要因分析

- 販売数量 | 自動車向けコンパウンド・着色剤・ウレタン樹脂は米国向け好調も国内、中国向け低調に推移
液晶ディスプレイ向けは、顔料が上期後半以降低調に推移もコーティング剤は好調に推移
- 原材料・販売価格 | 原材料価格は有機顔料等が上昇、販売価格は前期期中改定分の当期期初からの寄与分を含む
- 費用 | 坂東製造事業所移転完了による統合効果
- 海外法人 | コンパウンド・着色剤・グラビアインキの東南アジア・インド等の現地法人が好調に推移

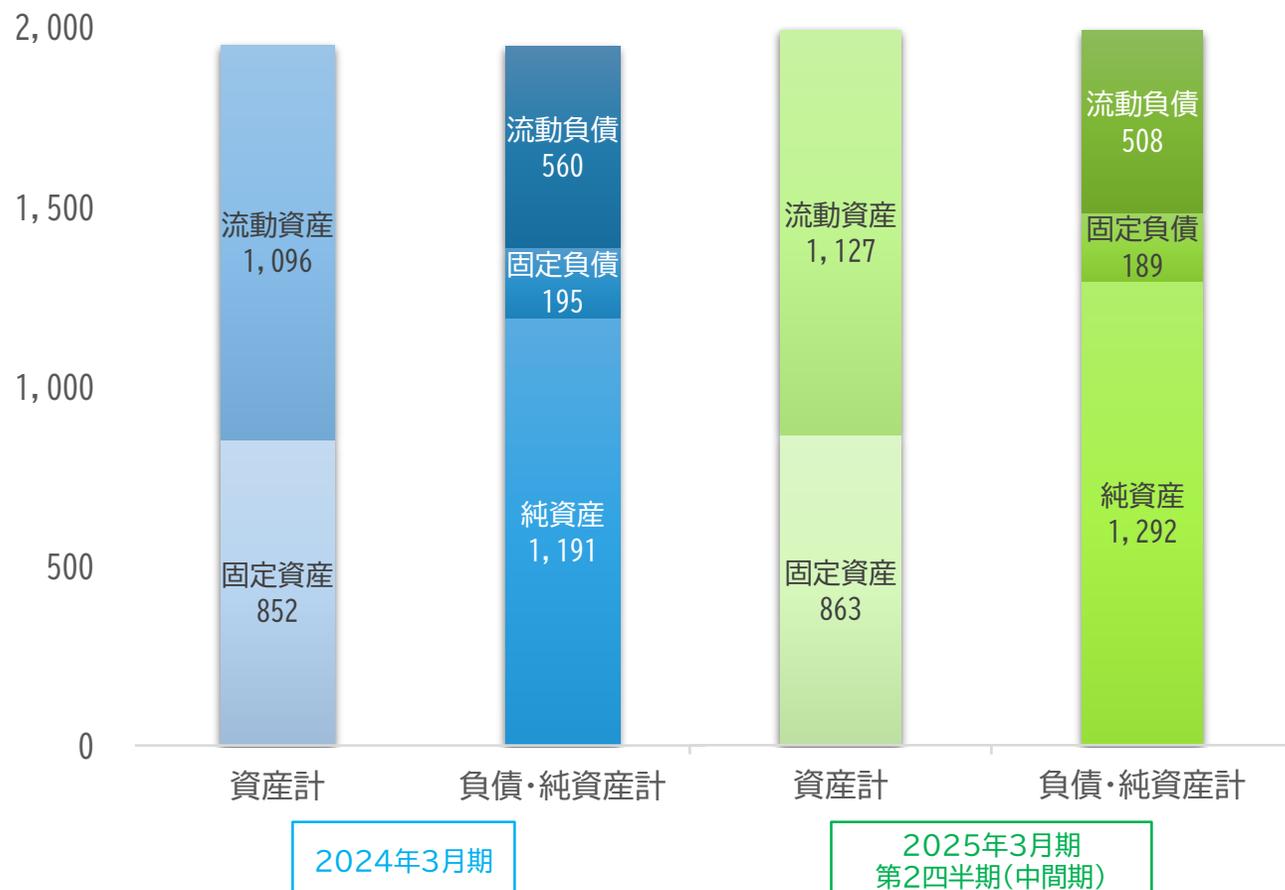


2025年3月期 第2四半期(中間期) 連結貸借対照表

資 産 | 総資産増加・固定資産売却(旧川口製造)により「現金及び預金」増加、設備取得により「有形固定資産」増加

負 債 | 負債計減少・借入金返済により「有利子負債」減少

純 資 産 | 純資産増加・当期純利益の計上による増、配当金前期末@70円実施(普通配当40円+特別配当30円)による減

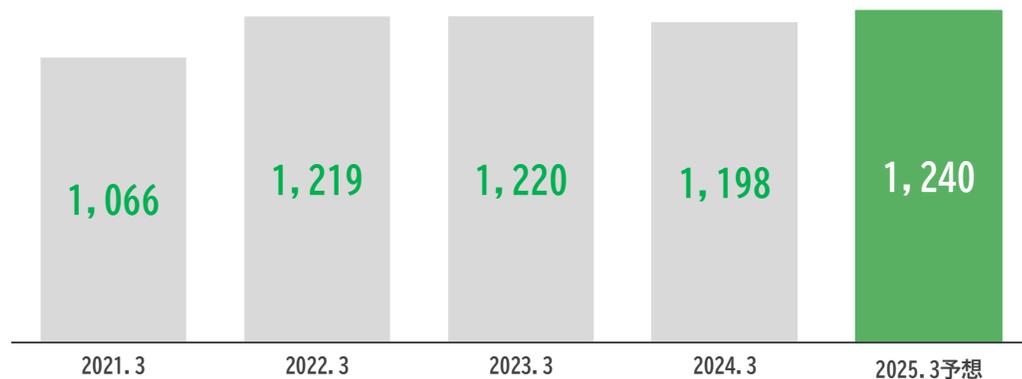


	2024年3月期	2025年3月期 第2四半期(中間期)	増減
DEレシオ	0.22	0.17	△0.05
自己資本比率	59.9%	63.7%	+3.8
1株当たり純資産額	6,804.81	7,393.07	+588.26

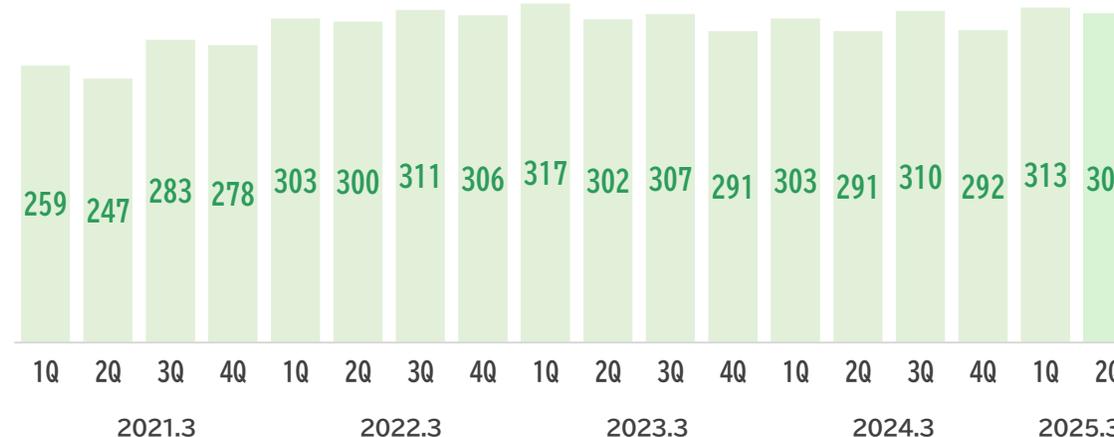


業績推移(通期・四半期)

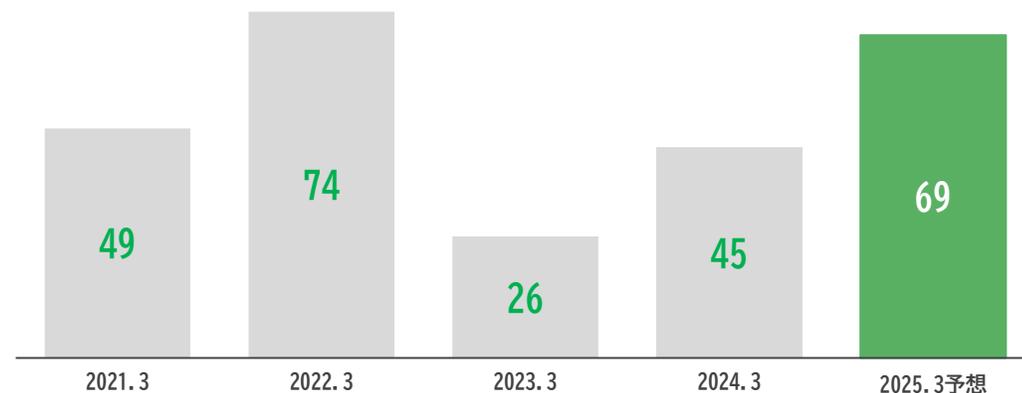
売上高・通期(単位:億円)



売上高・四半期(単位:億円)



営業利益・通期(単位:億円)



営業利益・四半期(単位:億円)

